

5/17 3-34

## 企業倒産、2カ月ぶり増 4月

東京商工リサーチが12日発表した4月の企業倒産件数（負債額1000万円以上）は、前年同月比1・8%増の486件となりました。増加は2カ月ぶり。引き続き低水準ながら、燃料価格の高騰が影響した運輸業などで倒産が増加しました。

同月比12・5%増の152件。1カ月連続で100件を超える集計を開始した2020年2月以来の累計で3092件に達しました。

産業別の倒産件数は、運輸業が22件で37・5%増。このうち、ガソリン高が響いた道路貨物運送業は約1・5倍に増加しました。小売業は22・9%増の75件と1カ月ぶりに増加。サービス業は1・2%減。宿泊業などが減少しました。

4月の「新型コロナウイルス」関連倒産は前年

増加した一方、飲食業が減少しました。企業倒産は、歴史的な低水準が続いてきたものの、足元では下げ止まりつつあります。商工リサーチは「新型コロナウイルス禍に、ロシアによるウクライナ侵攻を受けた

企業倒産の推移（東京商工リサーチ調べ、負債額1000万円以上）

